

北岳バットレス第4尾根主稜



【日時・天候・ランク】

2015年9月12日～9月14日	曇／曇後雨／晴	参加者6名	D-D-11
------------------	---------	-------	--------

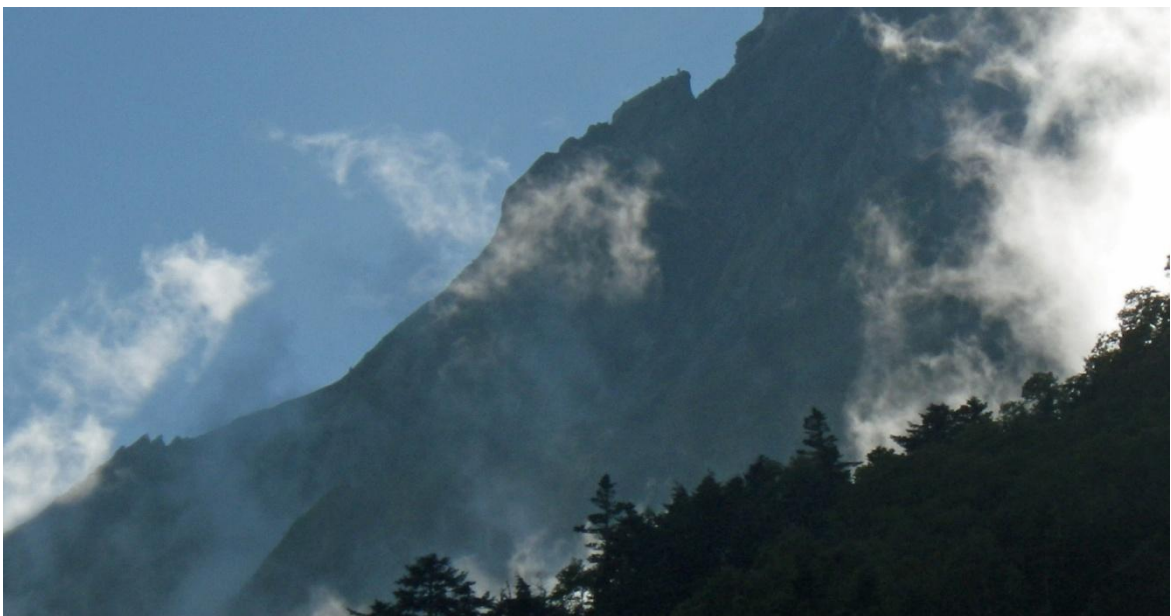
【コースタイム】

9月12日(土)	11:45 広河原 12:00…白根御池小屋 14:20
9月13日(日)	小屋 5:00…6:00CD 沢中間尾根取付…7:00 下部岩壁取付 7:20… 小屋 8:50
9月14日(月)	小屋 2:30…3:55 CD 沢中間尾根取付…4:30 5尾根支稜取付 5:00 …7:25 4尾根主稜取付 7:40…11:15 城砦終了点 11:35…12:00 北岳山頂 12:05…13:40 御池小屋 14:30…16:20 広河原

北岳バットレス第4尾根主稜

去年も下部岩壁取付きで雨にたたられ撤退を余儀なくされ、今年は登りたいと願い参加した。枯木のテラス崩壊前のバットレスには2度登ったが、崩壊後を見てみたかった。週間天気予報は上々。大丈夫と思っていたのに前日に予報が変わり登攀日は雨。

【1日目】御池小屋まで2時間20分。時間は短いが17kgを超える背のザックがこたえる。



【2日目】悪天候ということで早朝出発は見送り、4時起床。満点の星空にとりあえず5尾根支稜取付きまで行くことに。果たして装備を整えると雨が降り出した。やむなく撤退。小屋に戻り進退を話し合う。翌日は晴れ予報。翌日中に帰ることを前提に登攀志望が多数。8時に4尾根取付きに着かなければ撤退という時間制限を設け、登攀に決定。



【3日目】2時半、満天の星空の中テン場出発。下部6ピッチ。5ピッチ目のCガリーと右岸ぎりぎりの境を、落石を起こさないようロープを流さずにコンテで歩く。一番の緊張。無事8時前に4尾根取付きに到着。初めてにもかかわらず9ピッチの4尾根をリードで果敢に登ってくる参加者に感服。私が初めてバットレスに登った時はオールフォローだったのに。最後の城塞ハングも難しそうなブログが多いが、下から見ると階段状。リードをさせてもらうことにした。150cm 足らずの私には最後の手が遠い。体をひねって手を探り、グイと上がって終了。11時15分、全員が登攀終了。12時には山頂へ。



リーダーの下見のお陰で順調な登攀だった。長丁場の達成感は快い。今日 1 日富士山がずっと見守ってくれていた。急いで下山しテント撤収。広河原最終バスに間に合った。



起きてから帰宅までの 22 時間。充実した 1 日だった。65 歳になってこんな 1 日を送れるなんてなんて幸せだろう。でもいつまでかなあ。

[過去の山行記に戻る](#)

